

令和5年度自動運転移動サービス実現に向けた  
サービスモデルの構築に関するプロジェクトを実施  
～臨海副都心エリアで自動運転プロジェクトを行います～

臨海副都心エリアでは、自動運転技術を活用して地域の課題である回遊性の向上や、賑わいの創出につなげることを目指し、令和3年度より自動運転プロジェクトを開始しました。

この度、本プロジェクトでは初となる、タクシー型での公道の自動運転プロジェクトを以下のとおり実施しますので、お知らせします。

なお、本プロジェクトについては一般試乗を予定しておりますので、募集を開始します。

1 実施者

株式会社ティアフォー

2 実施時期（一般試乗）

令和5年11月19日（日）～同月21日（火）

3 実施概要（別紙のとおり）

タクシー型の自動運転車両による技術的検証と、臨海副都心エリアにおけるサービスの社会受容性の検証を行うとともに、事業性の検証等を行う。

4 その他

プロジェクトの詳細及び一般試乗については、以下の特設HPに掲載します。

(URL : <https://autonomouscar-tokyo.jp/>)

本件は、「『未来の東京』戦略ビジョン」を推進する先導的事業です。  
戦略9 都市の機能をさらに高める戦略『東京ベイeSGプロジェクト 東京湾から日本の未来を創り出す』  
戦略10 スマート東京・TOKYO Data Highway 戦略

【問合せ先】

(事業全般に関すること)

港湾局 臨海開発部 開発企画課

臨海副都心開発調整担当課長 森下

TEL 03-5320-5566(直) 43-331(内)

(プロジェクト実施に関すること)

問合せ窓口：日本工営株式会社 大皿

TEL 03-3238-9083

e-mail [ml-rinkaifukutoshin@dx.n-koei.co.jp](mailto:ml-rinkaifukutoshin@dx.n-koei.co.jp)

# プロジェクト概要

【テーマ】マルチモビリティを活用した臨海副都心エリアの回遊性向上、賑わい創出

【プロジェクト実施者】株式会社ティアフォー

【主な実施概要・検証内容】

・本プロジェクトでは、技術的検証、社会受容性の検証、事業性の検証を実施

①技術的検証

想定ルートにおける自動運転車両の導入に係る技術的課題を検証

②社会受容性の検証

周辺施設と連携した回遊性向上に向けた取組みを検証

③事業性の検証

移動の効率化等のサービス性及びビジネスモデルを検証

【実施日程】

令和5年11月19日(日)～11月21日(火)

【使用車両】

JPN TAXI



【走行ルート】

東京テレポート駅～日本科学未来館※～ヒルトン東京お台場下～東京テレポート駅（周回）  
（※11月21日は日本科学未来館は通過）

11月19日(日)、11月20日(月)



11月21日(火)



(プロジェクト実施者に関する問い合わせ先)

受付窓口(日本工営㈱コーポレートコミュニケーション室)メール: c-com@n-koei.co.jp 電話: 03-5276-2454